

設計事務所探訪

Vol.1

データセンターのファサードを
シャープに表現する

Interview

巧建築企画代表
松井 小二郎氏

松井小二郎（まついこじろう）氏 1949年群馬県生まれ。ゼネコン設計部、設計事務所勤務を経て、77年に巧（こう）建築企画を設立。現在に至る。主な実績は、たま・プラザビルズ（横浜市／82年）、東寺尾ヒルズ83・84・85（横浜市／83～85年）、パーティゴルフガーデン（群馬県／93年）、ベッコアメ浅草ビル（東京都／2003年）。
巧建築企画：東京都中央区日本橋茅場町2-4-10 大成ビル602（TEL.03-3664-0916）<http://k-archi.co.jp/>

巧建築企画はデータセンターとしての機能を集約する「ベッコアメ浅草ビル」の設計において、シャープでフラットな外装表現を実現した。

天空率算定を用いて
複雑だった納まりをシンプルに

——2004年8月に竣工したベッコアメ浅草ビルの設計コンセプトについて教えてください。

当初、建主は6階建の案を検討していたようです。「各階面積を減らしてもいいので、建物の高さを高くしたい」という要望があり、われわれが8階建の案を提案したのです。

周辺は道路が狭く、道路斜線をクリアした当初の案は、上にいくほどセットバックして、見た目も施工上も好ましくありませんでした。建築基準法が設計したような建物では、設計者の意図も表れにくいと思うのです。

建主の要望に応えるために、天空率算定による高さ制限の緩和を使って8階建てを可能にしました。いまでは一般的な手法ですが、当時は前例が少なく、役所の担当者と天空率について学びながら設計作業を行

ました。

これにより中層部の各階面積が等しくなり、複雑だった納まりもシンプルになりました。コストメリットが生まれ、使い勝手のよさも期待できます。

近くには隅田川が流れており、冠水への配慮も必要でした。当初案では地下階にあったデータセンターを2、3階とし、ほかのフロアを貸店舗や執務室としました。

——外観を見ると、すっきりとした開口部のデザインが印象的です。

ベッコアメ浅草ビルは、インターネットのプロバイダーの会社が、それまで分散していたデータセンターを1カ所に集約して新築した事務所ビルです。開口部のデザインはデータセンターとしての売り物になります。シャープなデザインにしていこうと、事前に現物を確認し、隠し方立や隠

し框を用いた商品を標準品の中から選びました。

実際に完成した建物は、外観からは方立が隠れているので、シャープでフラットな外装表現になっています。窓の見付ラインが揃っているのも、どこがFIX窓でどこが可動窓かは、一見ただけではわからないですね。

外観デザインから
住宅の匂いを消す

——現在、進行中のプロジェクトについて教えてください。

2006年6月に竣工予定の、7階で共同住宅が着工したところ。外断熱工法を採用したコンクリート打ち放しの若者向けワンルームマンションで、合計10室で構成します。4社によるプロポーザルコンペの中から、われわれの案が選ばれました。

敷地は東京・大井町の商店街の一



「ベッコアメ浅草ビル」(東京・台東区)

所在地/東京都台東区駒形1-3、発注者/ベッコアメ・インターネット、設計者/巧建築企画、監理者/同建工事、施工者/フジタ、施工期間/2003年11月～2004年8月、敷地面積/397.49㎡、建築面積/281.63㎡、延べ面積/1962.62㎡、構造・階数/8造・地下1階、地上8階、外部仕上げ/屋根=アスファルト本防水、外壁=押出成形板メタリックコート、押出成形板のうえ版下地モダンアートストーン張り、外まわり建具=アルミサッシ(SYSTEMA)、スチールドア

(写真/YKK AP、人物撮影/渡辺慎一郎)

角に位置しています。商店街に共同住宅が建つ違和感を緩和しようと、「オフィスビルに見えるような共同住宅」を設計コンセプトに掲げました。

外観デザインから住宅の匂いを消すために、バルコニーを露出させず、ガラス面の内側に収めてあります。開口部におけるすっきりとした外装表現は、周囲の景観にもなじむのではないかと思います。

——今後はどのような建物の設計に取り組んでいられる予定ですか。

事務所は1977年に設立しました。これまでの仕事の約8割は集合住宅の設計でした。建主に白いキャンバ

スを預け、そこに描かれた彼らの意識を誠実に工務店に伝えるように心がけてきました。今後は、オフィスビルやシティホテルの設計にも積極的に取り組んでいきたいと考えています。そのための営業部員も補強したところです。

【お問い合わせ】

YKK AP株式会社

本社/東京都千代田区神田和泉町1番地
TEL.03-3664-2243
YKK APビル用 web カタログサーチ&ガイド[ビル]
<http://www.ykkap.co.jp/search-b/>



「大井2丁目水口ビル」(東京・品川区)

(東京・品川区)

所在地/東京都品川区大井町2-105、設計・監理者/巧建築企画、施工者/未定、施工期間/2005年9月～2006年6月、敷地面積/84.31㎡、建築面積/67.69㎡、延べ面積/404.81㎡、構造・階数/RC造・地上7階、外部仕上げ/屋根=アスファルト本防水、外壁=タイル張り、外まわり建具=アルミサッシ、スチールドア